

令和7年度 第1回横浜市動物園等指定管理者選定評価委員会 会議録	
日時	令和7年5月26日（月）13：20～14：50
開催場所	市庁舎 18F 会議室
出席者	（委員）小宮輝之委員、佐渡友陽一委員、関清美委員、藤崎晴彦委員、間曾委員
開催形態	非公開
議 題	1 令和6年度第5回横浜市動物園等指定管理者選定評価委員会会議録案 2 令和6年度下半期モニタリング報告 3 令和7年度の選定評価委員会の開催予定 4 次期指定管理者選定について
議事	<p>【議題1】 令和6年度第5回選定評価委員会会議録</p> <p>承認</p> <p>【議題2】 令和6年度下半期モニタリング報告</p> <p>【事務部門】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンサルタントに利用者調査を委託したとのことだが、どのような結果が得られたのか報告を聞く機会はあるか。指定管理者がどのようなバックデータを持っているのか分かったほうが適切な審査ができると思うので、共有していただきたい。 事務局→今年度中に結果と合わせて今後の取組などを報告できるように調整する。現状を踏まえて、どのような取組が必要かということを指定管理者自身がしっかり考えていく姿勢がとても大事だと思っている。 ・レッサーパンダ募金の使途はなにか。お金を集めることが目的になってしまいがちで、お金を集めたあとの将来像を示すということが不十分なので、さらにブラッシュアップをされていくといい。 事務局→使途はライオン募金と同じなので、野毛山動物園が自由に使えるお金として入っている。使途の説明責任はプロモーションにもつながることだと思っている。今回、意見をいただいたことは指定管理者に共有する。 <p>【施設部門】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内サインが汚れているときは、飼育員が清掃しないのか。 事務局→ゾーラシアは来園者と飼育員の動線が分かれているため、飼育員が園路を歩くことが少ないため、飼育員が毎月園内をチェックして、汚れているところは清掃担当に連絡して清掃してもらっている。 金沢、野毛山は動線が分かれていないため、飼育員が自ら掃除している。 ・金沢は様々な試行錯誤がなされている。今後も継続していただきたい。 ・野毛山の散策地区の木は具体的にどう管理しているのか。 事務局→緑の協会本部に造園職があり、管理の水準に則って定期的に点検を行っている。日常の管理は野毛山動物園の職員が見回りしているが、専門的なものは本部の造園職

	<p>員が行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他都市でイチョウの枝が落ちて亡くなった事件もあったので、人が利用するところの樹木管理は気を付けないといけない。 <p>【飼育部門】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物の死体等検体提供実績のデータの内容はどのようなものか。 事務局→死亡した動物をどこの博物館に提供したかなどを記録している。 ・業務を見える化するためのデータを3園で横展開することが大事。PDCAのチェックシートやチェックの体制を徐々にできつつあると思うが、まだ濃淡もあるので、整えていくことが大事。 ・動物の飼料となる昆虫等を自家繁殖させて調達されており、努力されているなど印象を受けた。 ・今後、動物園が博物館登録されることを見据えると、博物館としてどうしていくのかが求められる。動物園の博物館機能を高める取組を非常に熱心に行われている事例が国内でも出てきた。そういったところを参考にしながら、動物園が博物館になったらこういうことができる、やるべきというような他園の模範となるような取組を期待されるので、それを意識して今後の取組を組み立てていただきたい。 <p>【議題3】 令和7年度の選定評価委員会の開催予定</p> <p>承認</p> <p>【議題4】 次期指定管理者選定について</p> <p>承認</p> <p>次回は8月4日（月）で決定。</p>
配布資料	<p>資料1 令和6年度第5回横浜市動物園等指定管理者選定評価委員会会議録案</p> <p>資料2 令和6年度下半期モニタリング評価シート＋参考資料①</p> <p>資料3 令和7年度横浜市動物園等指定管理者選定評価委員会開催日程</p> <p>資料4 次期指定管理者選定について</p> <p>参考資料② 令和7年度管理運営実施計画書</p>